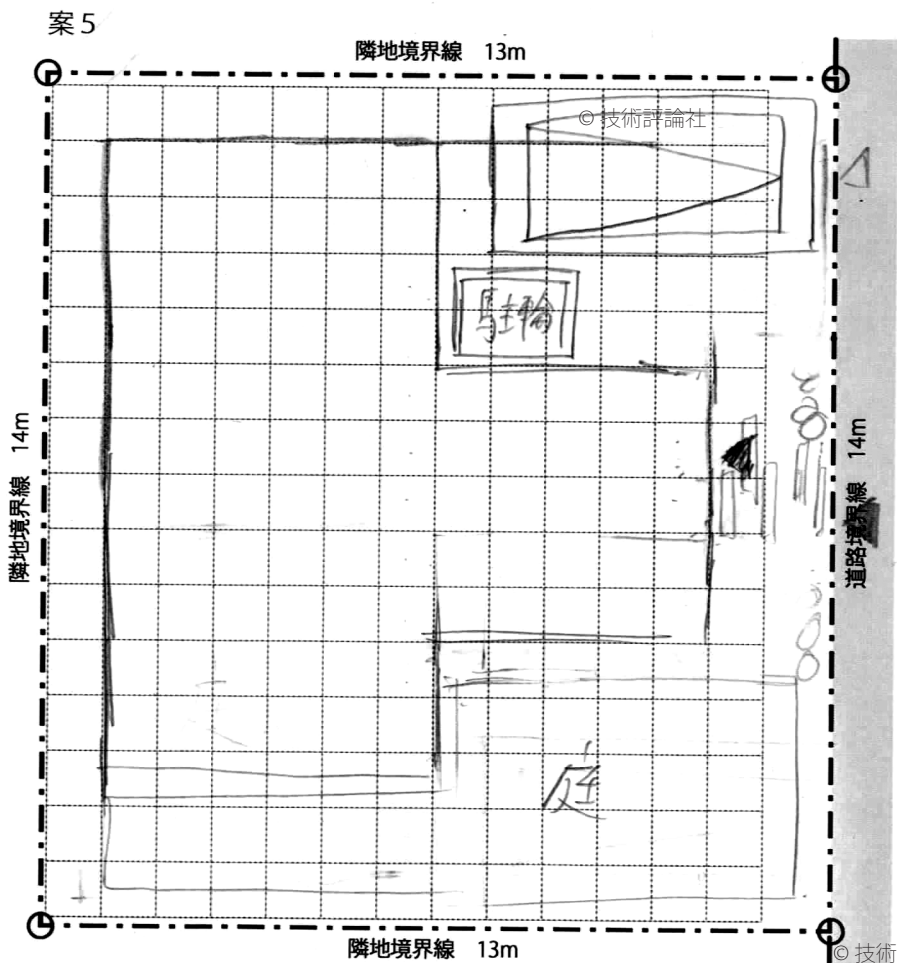


910×910

S=1:100

(80%縮小)



	想像したシーン			
空間の使用目的	駐車スペース	駐輪スペース	庭	建物
駐車スペース	車を停める	近くにある	少しだけ見える 道路側の一部	荷物を運び出す 使うとき以外は静か
駐輪スペース	見えない 県間の前を通る	自転車を停める		玄関まで回り込んで入 る
庭	前側だけ見える	見えない	読書しながら眺める 寝る	玄関とは少し遠い 接している
建物	車を停める	車を停める		食事を摂る 勉強 読書





A・B type

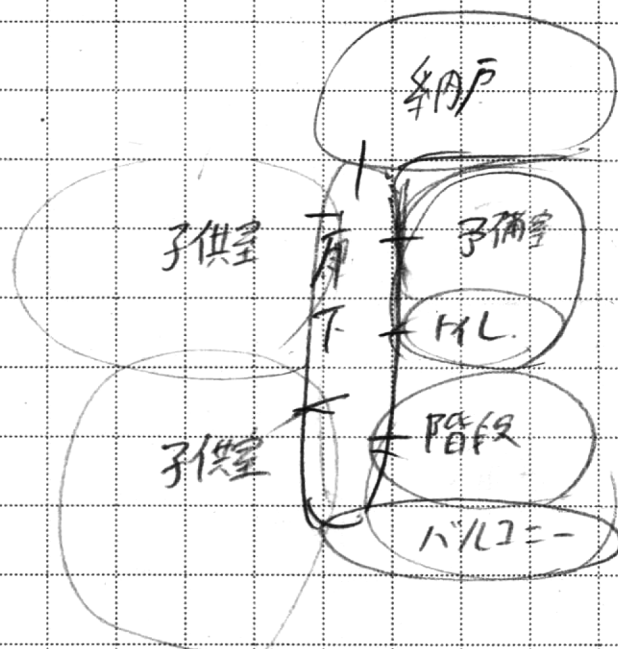
番号

ST 1

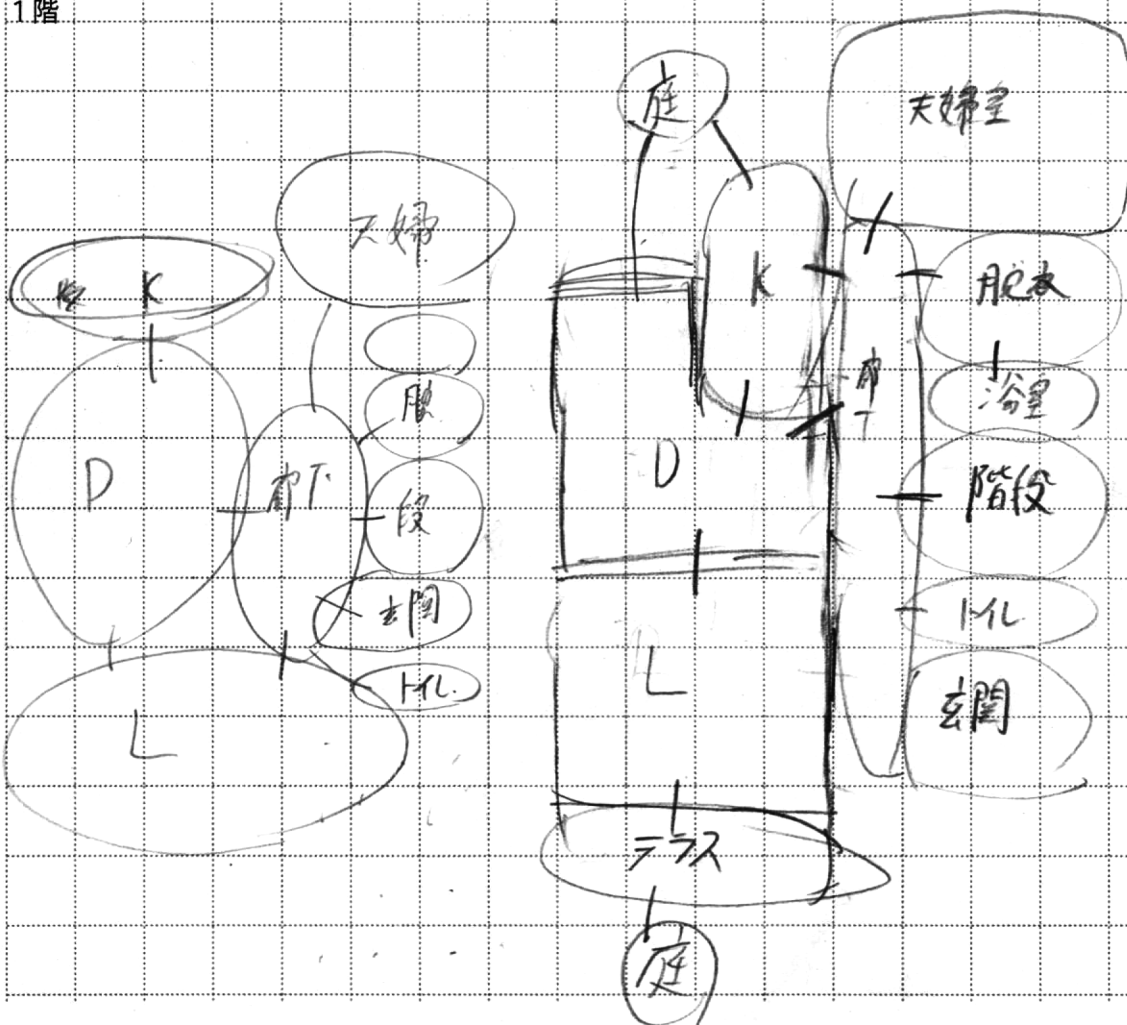
氏名

/ /

2階



1階



木造住宅設計の教科書 規模算定シート

A・B type

番号 ST 1

氏名

室名	量数	コマ数	部分面積 (m <sup>2</sup> )	室面積 (m <sup>2</sup> )
2階				
子供室1	6	12	9.9372	11.593
収納	1	2	1.6562	
子供室2	6	12	9.9372	11.593
収納	1	2	1.6562	1.656
トイレ	1	2	1.6562	1.656
納戸	2	4	3.3124	3.312
予備室	4.5	9	7.4529	7.453
階段	2	4	3.3124	3.312
バルコニー	2	4	3.3124	3.312
			2階合計	43.887
1階				
リビング	8	16	13.2496	13.250
ダイニング	8	16	13.2496	13.250
キッチン	4	8	6.6248	6.625
テラス	2	4	3.3124	3.312
夫婦室 + 収納	6 + 1	14	11.5934	11.593
洗面脱衣室	2	4	3.3124	3.312
浴室	2	4	3.3124	3.312
階段	2	4	3.3124	3.312
トイレ	1	2	1.6562	1.656
玄関	2.5	5	4.1405	4.141
			1階合計	63.763

敷地面積 182 m<sup>2</sup>  
 1階床面積 63.763 m<sup>2</sup>  
 2階床面積 43.887 m<sup>2</sup>  
 延床面積 107.65 m<sup>2</sup>  
 容積率 59.148%

建築面積 63.763 m<sup>2</sup>  
 建蔽率 35.03 %

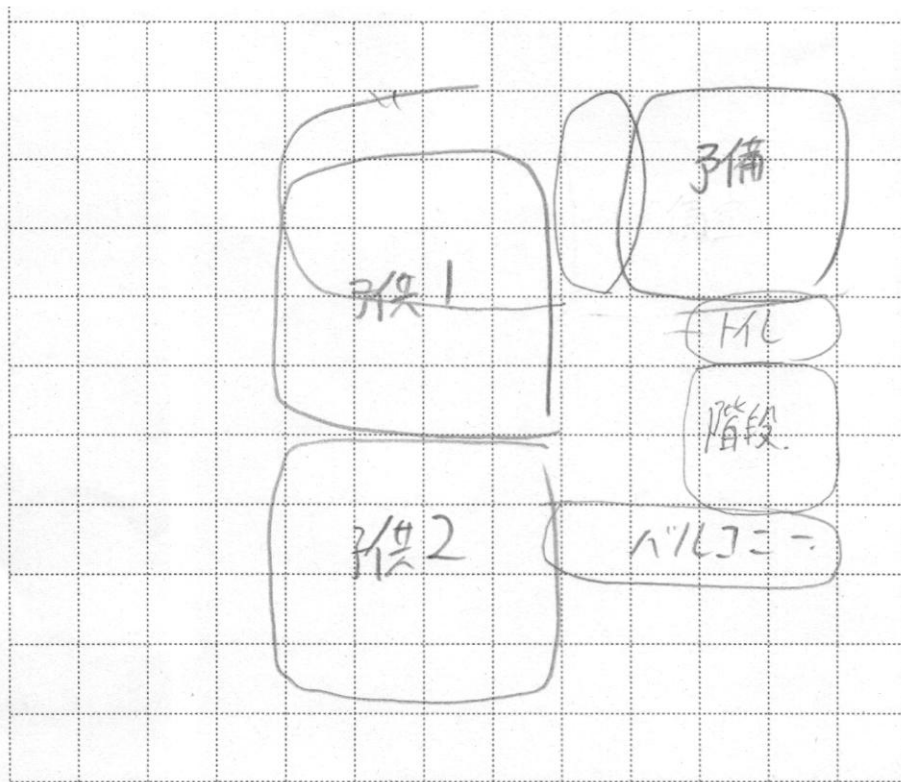


エスキス NO.

1

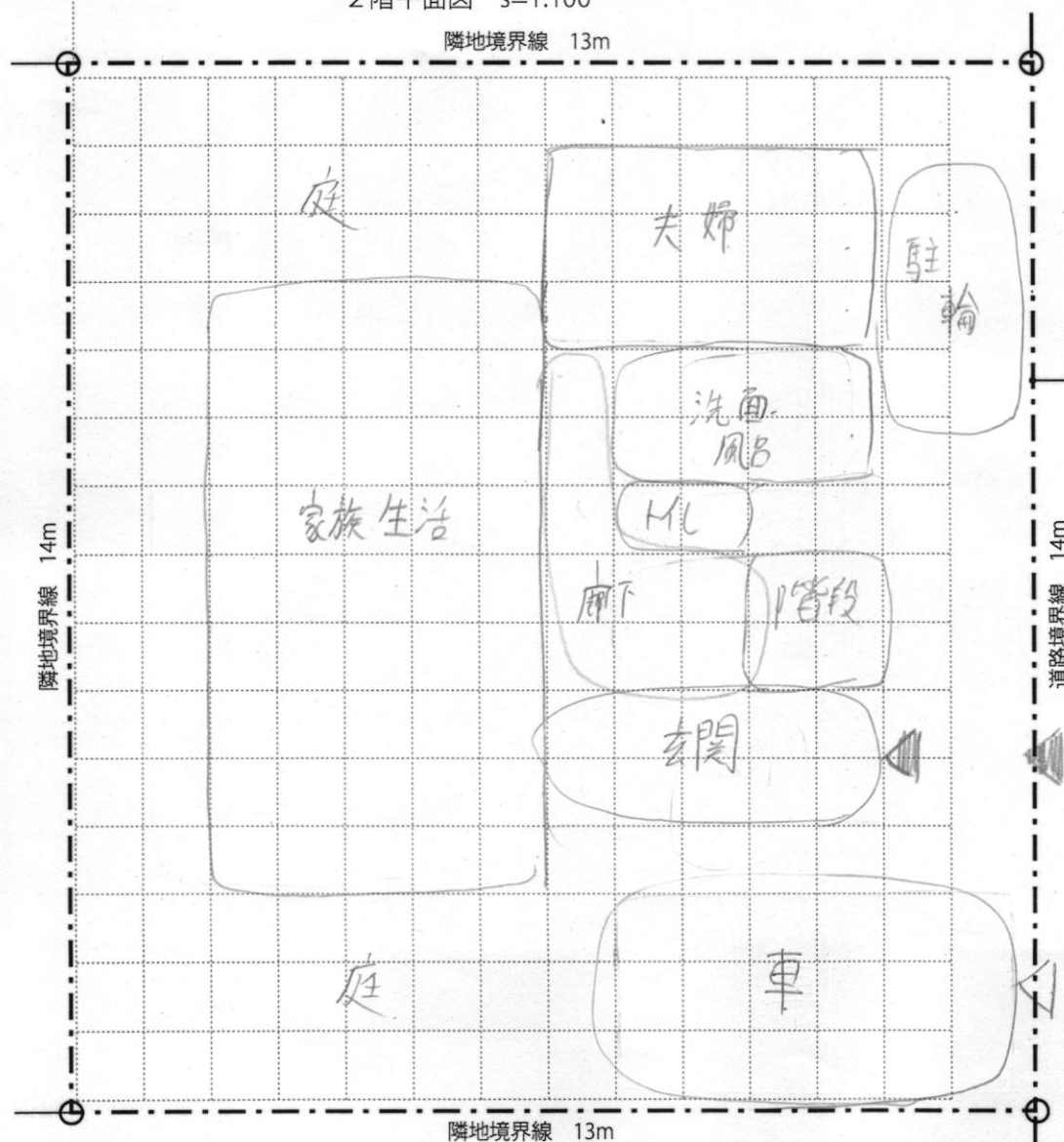
テーマ

設計趣旨



2階平面図 s=1:100

隣地境界線 13m



敷地配置図兼1階平面図 s=1:100

6,000  
道路

S=1:100

910×910

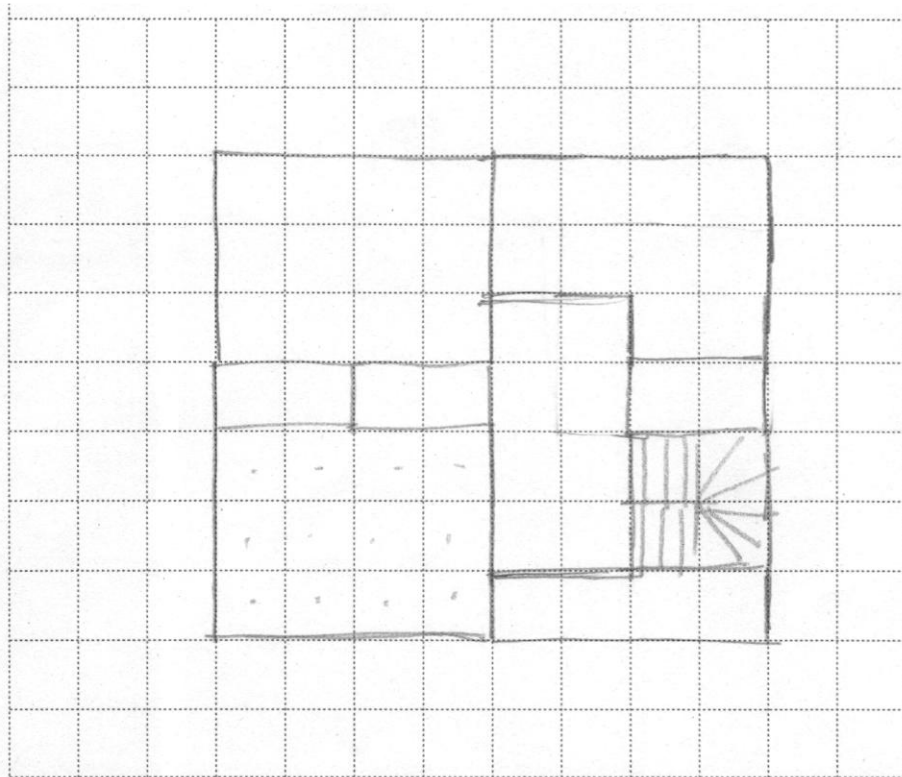
敷地面積	182 m <sup>2</sup>
1階床面積	m <sup>2</sup>
2階床面積	m <sup>2</sup>
延床面積	m <sup>2</sup>
容積率	%

建築面積	m <sup>2</sup>
建蔽率	%

エスキス NO. 2

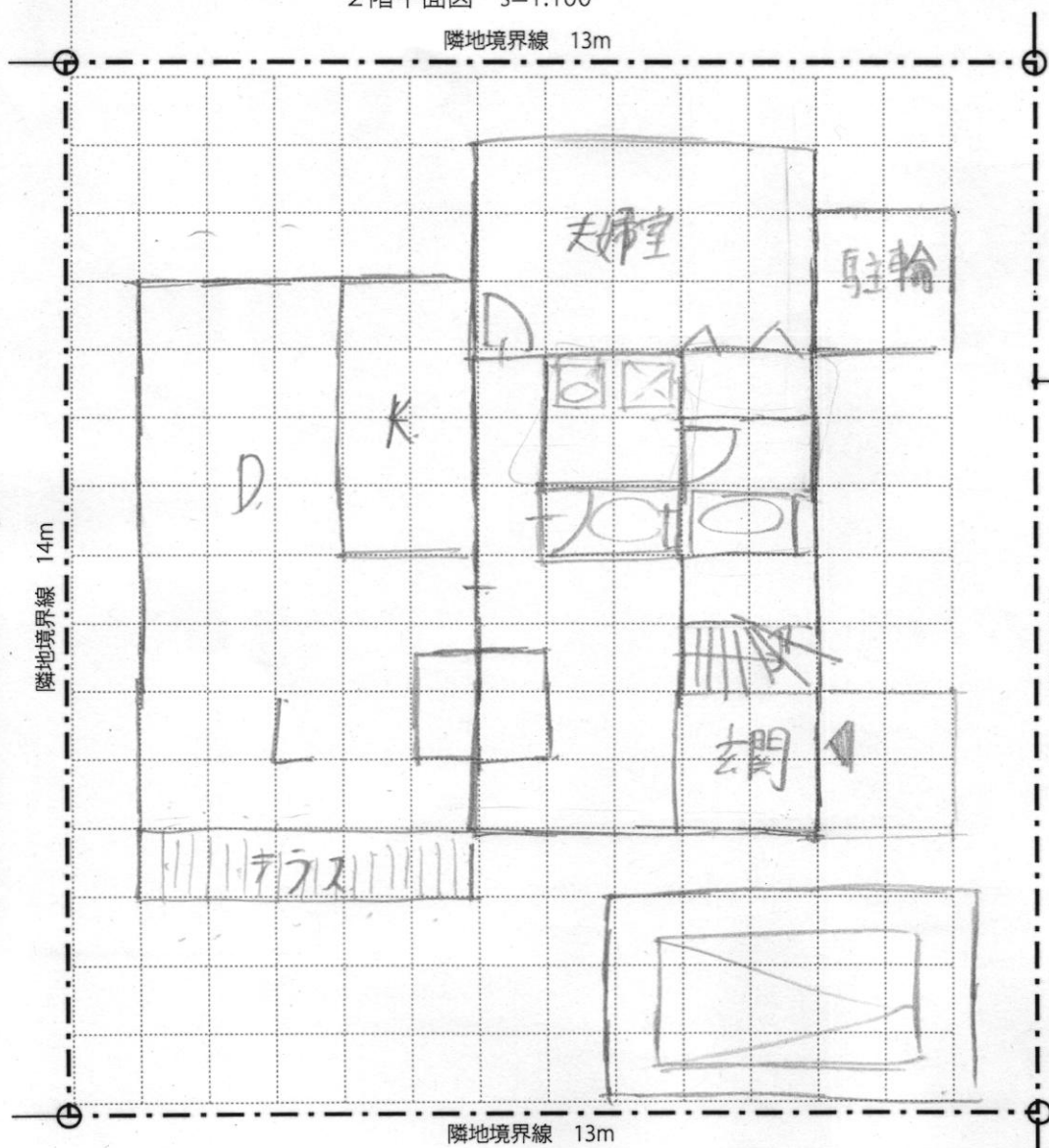
テーマ

設計趣旨



2階平面図 s=1:100

隣地境界線 13m



6,000  
道路

S=1:100

910×910

敷地面積	182 m <sup>2</sup>
1階床面積	m <sup>2</sup>
2階床面積	m <sup>2</sup>
延床面積	m <sup>2</sup>
容積率	%

建築面積	m <sup>2</sup>
建蔽率	%

敷地配置図兼1階平面図 s=1:100



エスキス NO. 9

テーマ

設計趣旨

2階平面図 s=1:100

隣地境界線 13m

6,000  
道路

S=1:100

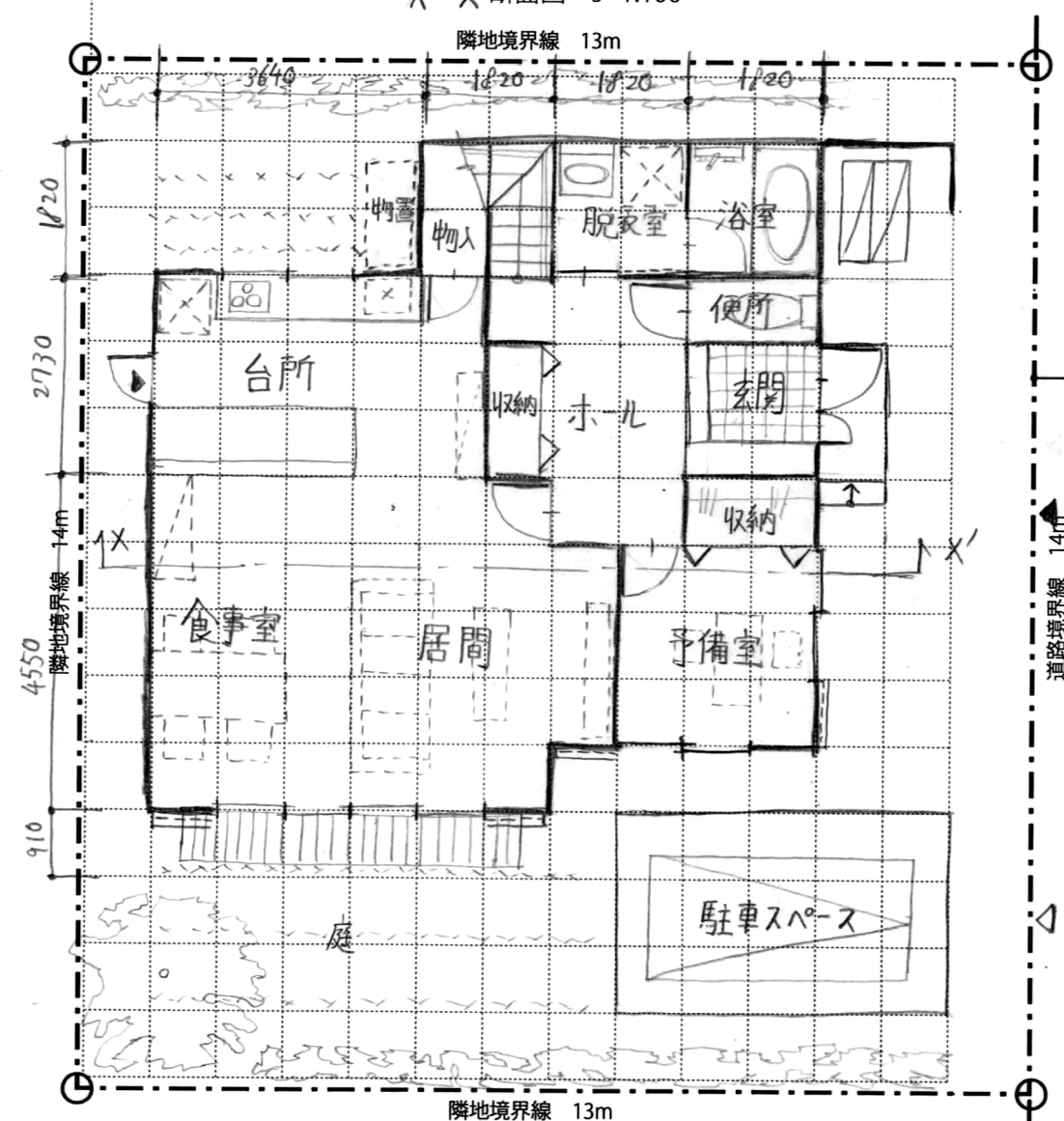
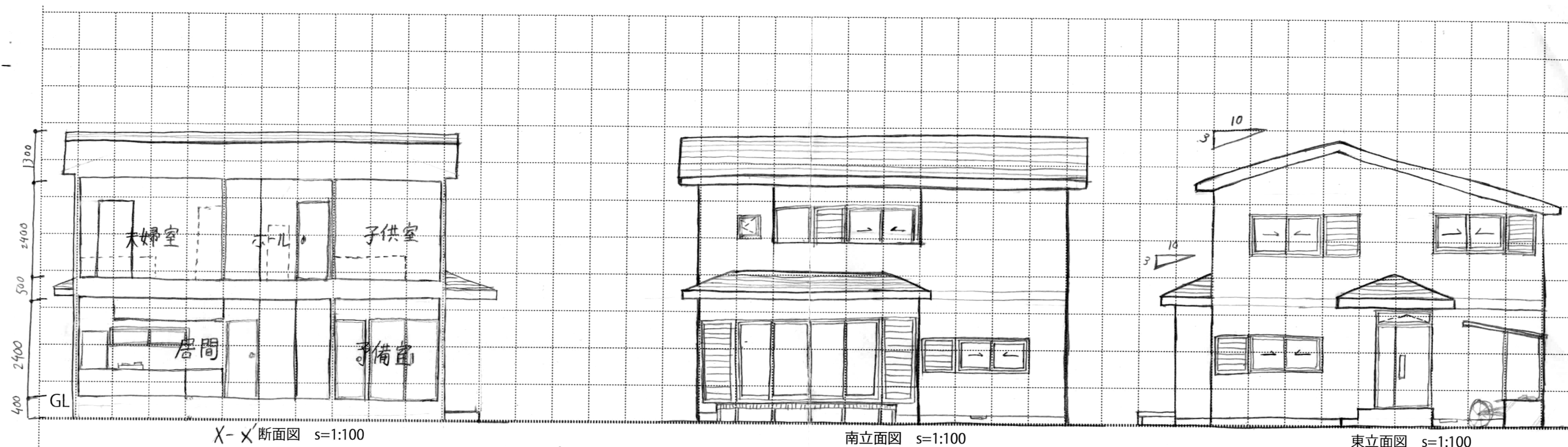
910×910

敷地面積	182 m <sup>2</sup>
1階床面積	m <sup>2</sup>
2階床面積	m <sup>2</sup>
延床面積	m <sup>2</sup>
容積率	%

建築面積	m <sup>2</sup>
建蔽率	%

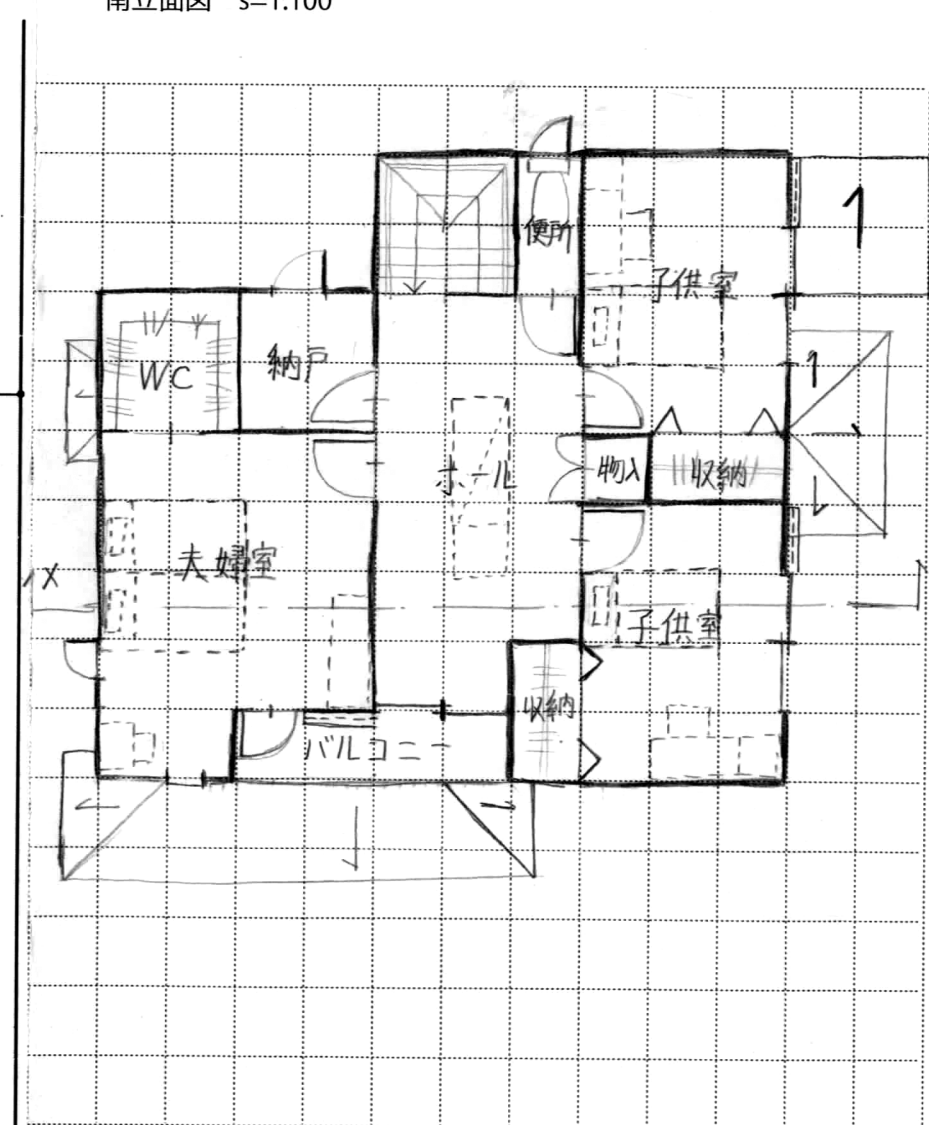
敷地配置図兼1階平面図 s=1:100





敷地面積 182 m<sup>2</sup>  
 1階床面積 72.8728 m<sup>2</sup>  
 2階床面積 67.9042 m<sup>2</sup>  
 延床面積 140.777 m<sup>2</sup>  
 容積率 77.35 %

建築面積 72.8728 m<sup>2</sup>  
 建蔽率 40.04 %



テーマ

中心のある家

設計趣旨

家族で読書を楽しめるように、2階のホールを広くとり本棚やソファを置けるように設計した。1階を家族の生活空間、2階を個人の空間として分離することで、個室で読書に集中できる。また、2階ホールを読書スペースや本棚とすることで、家族それぞれが個室から出て家族と顔を合わせる機会を作り出す。ホールを中心として「家族」と「個人」の両方で読書を楽しめる住宅である。